

令和2年1月17日  
九州地方整備局

## 国・地方公共団体で働く営繕の発注者も BIMを学び、「伝える」力を磨きます

現在、施工中の鹿児島第3地方合同庁舎では、BIMで作成した動画を使用して、地域の関係者に説明を行い、地域貢献について深い理解を示していただくことができました。

鹿児島第3合庁でBIMモデルを作成したのは、設計者や工事受注者ですが、発注者自身がBIMモデルを直接操作する方法を習得し、「伝える」力を磨いていくことは今後、重要となります。

今回、国土交通省の営繕としては全国で初めて、国と地方公共団体で働く職員を対象に、発注者として必要とされるプレゼンテーション手法、所用データの取り出し等の操作を習得することを目標に、研修を行います。



鹿児島第3合同庁舎で事業説明に使用した BIM 動画

研修を取材していただくことが可能です。

- 内容：研修状況の撮影、講師・研修生へのインタビュー
- 場所：九州技術事務所 研修所 2階 OA室  
久留米市高野1-3-1
- 日時：1月24日（金）15：30～16：30頃
- その他：事前の申し込みがなくても取材可能です。

### 【問い合わせ・取材申し込み先】

九州地方整備局 営繕部 計画課長 大槻泰士

電話 092-476-6331 内線 5151 又は 090-3017-1990

# 営繕発注者向け BIM 研修 九州地方整備局

2020年  
1/22-24 3日間

- 場所：九州地方整備局 九州技術事務所 研修所  
福岡県久留米市高野1-3-1
- 対象：国土交通省、地方公共団体の職員
- 定員：30名

この研修では、国・地方公共団体で働く営繕の技術者が、今後必要とされるBIMの基本操作、BIMモデルからの所要データの取り出し、BIMを使用したプレゼンテーション手法などの技術を習得できます。

BIM

## BIM概論

BIMに関する基礎知識、最新情報を学ぶ

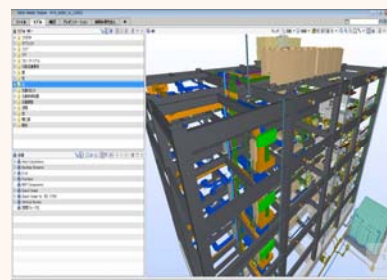
DAY 1



## BIMモデルのチェック

Solibri Officeの基本操作を習得する  
干渉チェック

IFCモデルが各種ルールに則しているか確認する  
BIMソフトへフィードバックする



DAY 2



## ARCHICAD基本操作

壁・柱・梁ツール等、基本ツールを操作し、  
簡易なBIMモデルを作成する  
BIMモデルから一般図や建具表等を作成する



DAY 3



## BIMモデルの活用

詳細BIMモデルのサンプルを利用して、実施図面を作成  
したり、印刷、所要データを取り出す等の操作をする  
パースや動画等のプレゼン資料を作成する

使用ソフトウェア

Solibri Office <https://www.graphisoft.co.jp/products/solibri/> GRAPHISOFT ARCHICAD <https://www.graphisoft.co.jp/archicad/>